

株式会社テクノファーム

ステンレス溶接技術生かし、 製缶品や機械部品を加工

納期相談
コスト相談
オンリーワン技術
メイドインジャパン
試作可
小ロット



SUS304で製作した磁選機

主な事業内容

業務用機械器具製造

主な取引先(納入先)

食品・医薬品製造、産業機械、
自動車関連装置の各メーカー

主な製品

ステンレスタンク、ステンレス
ホッパ、サニタリー配管など

業務内容 食品・医薬品・半導体 製造装置向けに実績

テクノファームは、ステンレス製のホッパやタンクなど食品・医薬品製造工場向け設備や、半導体製造装置向けステンレス部品の製造を得意とする。また、溶接や製缶加工を行うための製缶定盤（作業台）の製作・販売も手がけており、これまでに50台以上を納入した。近年は、医療機器などに印字を施すレーザマーキング加工や、衛生面を重視した構造や仕様が特徴のサニタリー配管の受注も多い。

同社は、平成13年に竹中啓悟社長の父・龍二氏が創業。平成23年から啓悟社長が経営トップのバトンを引き継ぎ、積極的に若い人材を採用したり設備投資を進めたりして、経営基盤の強化を図ってきた。

強み 溶接時の歪みを抑え 高品質・高精度を確保

龍二氏は、50年以上にわたりステンレスを用いた製缶加工に携わってきた。手作業で顧客の要望どおりに一品ずつステンレス製品を生み出してきた龍二氏の経験、技術およびノウハウを社内で継承しており、特にステンレス

溶接時の歪みを抑え、かつ歪みの影響を考慮しながら高品質かつ高精度な加工が行える技術に自信を持つ。

また、マシニングセンタやNC旋盤、パイプ自動溶接機など多数の加工機も保有する。これにより特殊形状の製品製作に対応するほか、同業者からの急な加工依頼にも柔軟に引き受けられるのも同社の特長である。

人材育成 職場環境を整えて 若手の成長を後押し

従業員の平均年齢は30歳。「若い人材を育てることが当社の使命」との信念がある竹中社長は、最先端の機械設備とともに、新しい技術も積極的に取り入れることで若手の技術および技能の向上を図っている。また、月1回に「健康ランチ」と銘打って、食材や栄養バランスにこだわった手作り昼食を提供したり、工場敷地内にバスケットゴールを設置するなどして普段から運動を習慣づけるなどで、健康経営にも力を入れる。

「従業員の充実した毎日があつてこそ素晴らしい製品が仕上がる」。こう強く考える竹中社長は、「これからも職場環境を整え、ものづくりのおもしろさを伝えていきたい」と意気込む。

社長あいさつ



代表取締役
竹中 啓悟さん

企業理念は“ものづくりをおもしろくする!”です。おもしろいかどうかを判断基準とし、常識や習慣にとらわれず、何でもやってみることで発見があり、新たなアイデアも生まれます。それが若い人が成長するための種や土壌になり、日本のものづくりの活性化にもつながると考えています。

主な保有設備

- 縦型マシニングセンタ NEXUS-510C-II ヤマザキマザック製ほか 2台
- NC旋盤 QUICK TURN 200 ヤマザキマザック製 1台
- パイプ自動溶接機 モデルP4 POLYSOUDE製 1台
- ファイバレーザ溶接機 UWSH1500 UW JAPAN製 2台
- UVレーザマーカ MD-U1020Cほか キーエンス製ほか 3台

大阪 06

住 所／〒580-0006
松原市大堀
3-10-15

T E L／072-339-7022
F A X／072-339-7023

創 業／平成13年8月
設 立／平成13年8月
資本金／2,000万円
従業員／6名



特殊なサニタリー配管にも対応



TIG溶接の様子



<https://www.techno-firm-petf.jp/>